

# Matsuda

No.200  
2015.11.15

松田町議会だより



## 10/12開催 第9回スポレク祭 (松中グラウンド) 軽スポーツ&ウォーク&運動会で爽やかな1日!

第2回臨時会の概要

新しい議会の役職決まる ……2

第3回定例会の概要

26年度一般会計決算の質疑 ……4

議案審議結果一覧 ……7

一般質問 ……8

意見書 ……9

住みやすい町を目指して⑳ ……10

# 決まる

平成27年 第2回臨時会  
10月6日開催



平成27年9月13日に執行された町議会議員選挙後、初めての議会が、10月6日（火）に招集されました。  
第2回臨時会は、正副議長の選挙、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任、各種委員会委員の選出、議会選出の監査委員の同意、議会選出の農業委員会委員の推薦等が行われ、新しい議会の役職が決まりました。  
なお、議員の任期は、平成31年9月30日までの4年間となります。

## 議長就任のあいさつ

議長 井上 栄一

晩秋の候、町民の皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

第2回臨時会で議員の皆様から、議長にご推挙をいただきました。若輩でありますので、その責任の重さに身が引きしまる思いであります。皆様方のご指導のもと、この大役を努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

10月より新しい松田町議会が始まりました。今までの2つの常任委員会に加え、新たに議会広報広聴常任委員会が発足いたしました。議会基本条例を調査検討してきました成果として、新しい議会、開かれた議会を推進するため、松田町議会を町民の皆様に分かりやすく、情報を発信していく所存であります。

今後とも、皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 正副議長選挙の結果

第2回臨時会は、一般選挙後の初議会であるため、議長選挙・副議長選挙が行われ、新議長に井上栄一議員、新副議長に中野博議員が選出されました。

今回の正副議長選挙は、開かれた議会を目指し、議会全員協議会を公開し、初めての立候補制により所信表明や質疑を行い、本会議で選挙を実施しました。

議長選挙は、4名の候補者により選挙が行われた結果、上位2名の得票数が同数であったため、地方自治法の規定により、くじで決定しました。

なお、副議長選挙は、立候補者はなく投票により、次のとおり決定しました。

### 議長選挙の結果

当選	井上 栄一	4票
	利根川 茂	4票
	大館 秀孝	3票
	石内 浩	1票

### 副議長選挙の結果

当選	中野 博	3票
	平野由里子	2票
	小澤 啓司	1票
	無効投票	6票

# 新しい議会の役職



議席番号6  
飯田 一  
当選3回



議席番号5  
中野 博  
当選3回



議席番号4  
南雲 まさ子  
当選1回



議席番号3  
井上 栄一  
当選1回



議席番号2  
田代 実  
当選1回



議席番号1  
平野 由里子  
当選1回



議席番号12  
大館 秀孝  
当選6回



議席番号11  
鈴木 眞徳  
当選5回



議席番号10  
齋藤 永  
当選5回



議席番号9  
石内 浩  
当選4回



議席番号8  
小澤 啓司  
当選3回



議席番号7  
利根川 茂  
当選3回

議席番号は、当選回数（同期の場合は年齢順）によって、議長が指定します。

◎委員長  
○副委員長

## 議会広報広聴 常任委員会

- ◎利根川 茂
- 田代 実
- 井上 栄一
- 南雲まさ子
- 中野 博
- 石内 浩

## 産業厚生 常任委員会

- ◎飯田 一
- 田代 実
- 中野 博
- 利根川 茂
- 小澤 啓司
- 鈴木 眞徳

## 総務文教 常任委員会

- ◎齋藤 永
- 石内 浩
- 平野由里子
- 井上 栄一
- 南雲まさ子
- 大館 秀孝

【社会福祉協議会理事】  
井上 栄一  
利根川 茂

【民生委員推薦会】  
井上 栄一  
小澤 啓司

【都市計画審議会】  
井上 栄一

【表彰審査会】  
井上 栄一

【足柄東部清掃組合議員】  
井上 栄一  
飯田 一  
鈴木 眞徳

【足柄上衛生組合議員】  
井上 栄一  
田代 実

【議会運営委員会】  
◎小澤 啓司  
○鈴木 眞徳  
平野由里子  
飯田 一  
齋藤 永  
大館 秀孝

【社会福祉協議会評議員】  
南雲まさ子

【足柄上地区広域行政協議会】  
井上 栄一  
中野 博

【神奈川西部広域消防  
運営協議会】  
井上 栄一  
齋藤 永

【議会選出の監査委員】  
石内 浩

【議会推薦の農業委員会委員】  
大館 秀孝

【新東名高速道路事業対  
策委員会委員】  
飯田 一  
大館 秀孝

【地域福祉計画策定委員  
会委員】  
平野由里子

【介護保険事業計画等策  
定委員会委員】  
利根川 茂

## その他の役職

# 平成27年 第3回定例会 9会計の決算を認定

歳入 72億4992万円

歳出 68億1783万円

会期 8日間 8/27~9/3

8月27日(木) 本会議1日目 一般質問3件(3人)・議会全員協議会

28日(金) 本会議2日目 議案第34号〜39号・条例と補正予算審

議・認定第1号〜9号・平成26年度一般会計及び8特別会計一括上程、監査報告、一般会計細部説明、質疑、決算審査特別委員会へ付託

31日(月) 総務文教常任委員会(陳情の審査)・工事箇所視察

9月2日(水) 決算審査特別委員会(一般会計決算の審査)

3日(木) 本会議3日目 決算審査特別委員会報告(認定第1

号)・8特別会計の審議・総務文教常任委員会報告(陳情第1号)・発議3件の審議等

なお、一般会計決算審査特別委員会の主な質疑は、次のとおりです。

## 一般会計決算の主な質疑

### 政策・収支・財政関係

**質** 町民税の事業主に對する特別徴収率が低い  
が、その状況と対策はど  
うなっているか。

**答** (税務課)

特別徴収率は、67.2%で、県平均以下である。26年度1356の事業所に対して特別徴収の指定をしている。

来年度に向けては、当該事業所の絞り込み、年末調整説明会での周知、さらに細かい案内文の送付等の取り組みを予定している。

**質** 町民税の納税者人口と納税平均額、固定資産税につながる、新築家屋

件数の動向、町税の収納率向上の取り組みはどうなっているか。

**答** (税務課)

町民税の納税者は5773名で前年度比約40名の減少、一人あたりの税額は、約10万8千円、新築家屋数は60棟、取り壊し等は64棟でした。収納率は94.53%で、昨年度より若干増加をした。機構改革により収納

係が廃止されたが、県庁職員の協力により、効率よく進められた。

**質** 固定資産税の課税保留分の実情と対策は、どうなっているか。

**答** (税務課)

相続人未確定、相続人不明等の場合、保留としている。件数は4〜5件で、戸籍の追跡や短期解決のために、弁護士等と相談して対応している。

**質** 時間外勤務手当が1

千万円を超えているが、機構改革以来、改善されるのか。

**答** (総務課)

26年度を前半と後半で比較すると、新しい体制になり事務も変わったこといつ事で時間外が増えた。27年度予算では、事務の効率化・簡素化を図っていくことで時間外手当の削減をした。昨年より若干低く推移しており、時間外の管理を徹底し、少しでも減らすよう努力

している。

**質** 町長は、3月議会で任期中に必ず「自治基本条例」を制定すると宣言されたが、進行状況を報告されたい。

**答** (政策推進課)

庁舎内に委員会を立ち上げてはいるが、まだ委員会を開催していない。町長の公約でもあり、時間的な余裕はないが、スケジュールを見据えて進めていきたい。

### 決算審査特別委員会報告書 (抜粋)

歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がされたかを中心に審査を行い、事務処理は適正なものと判断し、賛成全員で認定すべきものと決定した。

なお、次のことについて、注意し執行されたい。

- (1)歳入は、町税が減少し収納率も低下しており厳しい財政状況となっているため、補助金などあらゆる財源確保に努められたい。
- (2)歳出は、人口増加、定住対策のための施策を積極的に実施されたい。
- (3)決算審査特別委員会で指摘された事項について、改善・研究し、今後の事業を実施されたい。



新松田駅前の防犯カメラ

**質** 寄地区で小学生が通学途中に殴られたり、不

## 施設関係

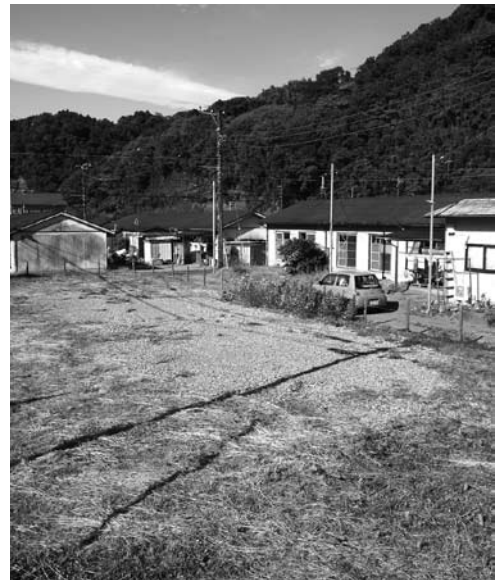
**質** 商工振興費の不用額が401万5245円あるが、どのような理由でこれだけの不用額がでたのか。  
**答** (観光経済課) 不用額は、負担金補助の關係が398万6557円で、主な内容は、空き店舗対策事業が132万円、町勤労者住宅資金利子補助金が109万7700円、特産品開発事業補助金60万円で、この3つの補助金が主な残額

の要因です。

**質** 年間124万円ほどの家賃補助をコスマス館に負担している。継続しないとやっていけない心配があるが、どう対処していくのか。  
**答** (観光経済課) 来年の3月31日をもって、コスマス館の建物の賃貸借契約が切れる。今後は、地産地消の会と打合せをして決定したい。

法投棄がある。防犯対策には、防犯カメラの設置が必要である。防犯カメラを増やす考えはあるか。  
**答** (総務課) 防犯カメラは、町内に1か所あり、賃借料が年15万円ほどかかる。必要な場所等を精査させていただきたい。

**答** (町長) 安全・安心な町とし



一部解体整地した中河原町営住宅

て、必要なところには、お金を投入していく。

**質** 町営住宅の借地料があるが、解体したところは、地主に返還できないのか。  
**答** (総務課) 返還交渉は進めており、一部は、返還予定である。

解体整地を進めているが、借地の一部に入居者がいるため、返還がなかなか進まない部分がある。早期に決着したいと考えている。

**質** 昨年ホームページの

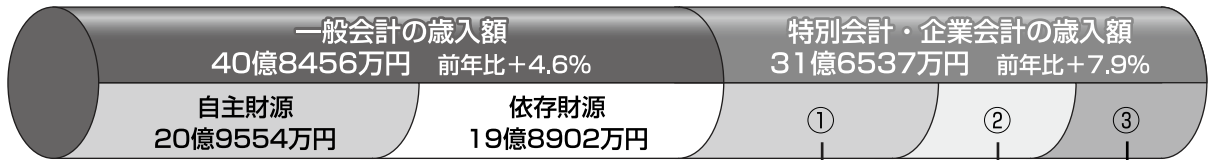
リニューアルをしたが、その効果はどうであったか。ホームページの容量が増え、サーバー使用料が大幅に増えたがどうなっているのか。  
**答** (政策推進課) ホームページの管理・更新をしやすい新システムを導入し、各課で迅速な情報発信ができるようになった。掲載内容をより充実させたことで、アクセス数は、前年度比5割程度増加した。

費用は、新システムの利用料及び容量が追加されたことで増額となった。

## 平成26年度 会計別決算の状況

9会計の歳入決算額 ⇒ 72億4992万円 前年比 +6.0%

※ 1万円未満を四捨五入しているため合計が不一致の場合があります



①国民健康保険事業特別会計	14億1210万円	②介護保険事業特別会計	8億9933万円
③その他6会計の合計	8億5394万円		
・下水道事業特別会計	3億5198万円	・上水道事業会計	1億5009万円
・後期高齢者医療特別会計	1億5711万円	・国保診療所事業特別会計	6320万円
・寄簡易水道事業特別会計	4177万円	・用地取得特別会計	8979万円

**自主財源** … 市町村が独自に調達できる財源 ⇒ 町税、手数料、使用料、諸収入、分担金 他  
**依存財源** … 国や県から交付される財源や借金 ⇒ 地方交付税、国県支出金、町債 他

**質** 最明寺史跡公園の見晴台は、危ないから壊しただけなのか。27年度以降に何かを作っていくのか。

**答** (観光経済課)

見晴台は、木造でだいぶ老朽化している。通行可能な状態を確保しているが、現時点では、新たに見晴台を作成する考えはない。

**質** 町民文化センターに

利用者が使う「コピー機がない。近くのコンビニに行ってください」と張り紙があるが、「コピー機をなぜあかないのか。

**答** (教育課)

業者に12月まで設置してもらっていたが、利用頻度が少なく、維持管理ができないという事で撤去した。「コピーが撮れるような方向で検討している。

## 定住対策・その他

**質** 住宅取得促進事業は、必要なのか。アンケートの結果はどうか。

**答** (政策推進課)

この制度があったから本町に来たという方が2〜3割あった。また、子育て支援が充実している町という結果であった。

**質** 子育て世帯臨時特別給付金が、昨年から支給されている。今後も継続されるのか。

**答** (子育て健康課)

消費税の引き上げに伴い臨時特例的に今年度も行っている。国の政策によるため、来年度以降継続されるかは不明である。

**質** ヤマビルの被害が、ものすごくなっている。対策はいつなっているか。

**答** (観光経済課)

他市町では、火を使った駆除を試験的にやっているが、今のところ決め

手となるものがない。山に登る方々が、塩水を持っていくなど自主的な対応しかない状況である。

**質** 公共下水道への未接続世帯があり接続世帯と比べて、し尿処理代に不公平感がある。罰則規定を制定できないか。

**答** (環境上下水道課)

未接続世帯には、低所得者や高齢者世帯など諸事情があり、規制は難しく、よく検討していきたい。適宜、戸別訪問等により接続依頼をする。

**質** 国際理解教育振興事業で1人の先生で、生徒徒に対応されているが、英語の授業開始年齢が下がっている。今後もう1人の先生で対応されるのか。

**答** (教育課)

英語活動の時間が増えている。今後、英語で話せる時間を多くとり、ぜひもう1名外国人の教師が導入できるように町長と相談する。

### 総務文教常任委員会報告 (抜粋)

8月31日に委員会に付託された陳情第1号「安全保障関連法案の策定の中止を求める意見書の採択を求める陳情」について審査した結果、不採択と決定した。

陳情者から提出された陳情書の内容、国会での審議経過、国際社会での日本の役割、国民の感情や行動の現状及び国民に安全保障関連法案が理解されていないことを確認した。

「安全保障関連法案の策定の中止を求める」意見書の採択については、国家の基本にかかわる問題であるため、今国会での成立を急がず、国民に理解されるよう慎重審議を求めることが、重要であると判断した。

### 議員発議が3件

「安全保障関連法案の策定の中止を求める意見書の採択を求める陳情」は、右記のとおり不採択となりましたが、議員発議第4号で「安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書」を提案した。

(意見書は、9頁参照)  
議員発議第5号は、「マイナンバー制度実施の中止又は延期を求める意見書」を提案した。(意見書は、9頁参照)

議員発議第6号は、「松田町議会会議規則の一部を改正する規則」を提案した。議員が出産のため欠席する規定が不明確であったため、明確化したもので、全国的な動きです。

### 審議の結果

以上、発議3件は、原案のとおり可決した。

### 条例制定と改正

●松田町行政手続における特定の個人を識別する

ための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、行政運営の効率化、手続の簡素化による負担軽減及び迅速な情報の提供を求めるため制定するものです。

●松田町個人情報保護条例及び松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、松田町個人情報保護条例に特定個人情報等の条文の追加及び整理、松田町手数料徴収条例に手数料の新設及び改定をするものです。

### 審議の結果

以上、条例は、原案のとおり可決した。

# 議案審議結果一覧

## 第3回定例会

○…賛成 ●…反対 可…可決 認…認定 不…不採択 欠…欠席

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	廣	中	飯	利	小	石	鍵	齋	鈴	寺	大
				瀬	野	田	根	澤	内	和	藤	木	嶋	館
				幸	博	一	茂	啓	浩	貴	永	眞	正	孝
				男				司		美	代	徳		
議案 34	松田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
35	松田町個人情報保護条例及び松田町手数料徴収条例の一部を改正する条例		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
36	平成27年度松田町一般会計補正予算(第2号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	平成27年度松田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	平成27年度松田町下水道事業特別会計補正予算(第1号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	平成27年度松田町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定 1	平成26年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について(一般会計決算審査特別委員会報告)		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	平成26年度松田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	平成26年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	平成26年度松田町上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	利益の処分	可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		決算の認定	認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	平成26年度松田町寄筒易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
6	平成26年度松田町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	平成26年度松田町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	平成26年度松田町用地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	平成26年度松田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		認	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
陳情 1	安全保障関連法案の策定の中止を求める意見書の採択を求める陳情		不	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●
発議 4	安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	マイナンバー制度実施の中止又は延期を求める意見書		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	松田町議会会議規則の一部を改正する規則		可	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 菅谷一夫議長は採決に加わらない。

※ 発議…議員が意見書や条例等の議案を提案すること。

# 一般質問

# ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

## 人口減少対策を提案する



質問者  
小澤 啓司 議員

人口問題研究所から2040年の推計人口が示されている。若年女性の大幅減少や、現役世代が半減する一方、高齢者人口は増加する。深刻な税収不足が懸念され行政運営が機能不全になる恐れがあり、早急な対策が求められているので、「子育て世代」誘致促進策として、次のことを提案する。

- ① 遊休地を活用した子育て世代専用住宅の整備に取り組む。
- ② 児童数の減少が著しい寄小学校・寄中学校を松田へ統合する。
- ③ 減築工法による松田小学校の大規模改修事業を、早急に検討し実施する。

### A 子育て世代の環境整備に努める

回答(町長・教育長)



① 若者世代の人口減少が著しい。恵まれた自然環境と交通の利便性を活かした施策を進めると共に二世帯同居住宅や近くに住む(近居)住宅支援事業を実施している。

遊休県有地の活用策として、松田警察署旧官舎を購入し、子育て世代優先住宅を計画している。その他の遊休地は、町の財政状況や公共施設の老

朽化対策等を勘案し、長期的な視野で活用を検討する。

② 近年、教育環境の変化もあり、平成27年に座談会形式の組織を立ち上げた。将来の教育について議論し方向性を定める。

## 安全保障関連法案等の見解を問う



質問者  
寺嶋 正 議員

① 安全保障関連法案が国会で審議されている。マスコミ等では「戦争法案」とも言われ、町民の間でも危機感が増しており、憲法第9条にも抵触しているとの声を聞いているので、この法案について、町長の見解を問う。

② 経済対策として、住宅の改修や増築の際に、経費の一部を自治体が補助する一般家庭の住宅リフォーム助成制度を創設

③ 平成31年に建設に着手する予定があった。児童数の減少が続いていることから、国の方針も大規模改修による長寿命化対策に変わってきた。減築工法も視野に入れ判断する。

するお考えは。また、空き家の有効活用による住環境整備の補助も考えるべきだ。

### A 国の専権事項、見解は差し控える

回答(町長)



① 安全保障関連法案は、国民の理解が得られるよう十分な議論、審議が尽くされることを望む。外交・防衛等の分野は国の専権事項であり、首長としての見解は差し控える。

② 町では、介護支援の住宅改修費、重度障害者住宅改良費助成、スマートハウス整備促進事業補助など行っている。

また、木造住宅耐震改修工事費補助も行っているが、推進策として耐震工事に関連した住宅環境向上のリフォーム助成制度の創設を研究する。「空家の解体費用補助」や「空家の改修費補助」などについて、「空家バンク」に登録された建物を対象に、住環境整備の補助制度設計の調査・研究を進めている。



昭和49年完成の松田小学校



# 教育費の国庫補助金及びタブレット入札について問う



質問者  
大館 秀孝 議員

① 6月議会において、議案第32号の松田町一般会計補正予算(第1号)の教育費の細部説明で、国庫補助金が国の東日本大震災の復興事業に優先され、採択されなかったと説明されたが、疑義を感じてきたので、再度説明をお願いする。

② タブレットの入札について経緯を問う。

## A 全国的にもトイレ改修は不採択

回答(教育長)



老朽化したトイレ



(現在、町単費で改修中)

導入したタブレット端末



① この補助金は、学校施設環境改善交付金として校舎等の耐震補強、防災機能強化、老朽化によるトイレ改修や空調整備などの大規模改修事業に充てられるものである。

平成26年度が、学校施設の耐震補強工事の補助申請の最終年度ということもあり、全国自治体よ

り耐震補強や防災機能強化工事の申請があり、その財源に充てられた。

全国的にも、松田町のようトイレ改修に係る申請は、国が財源確保できないということで、不採択となった。

② タブレット端末の導入にあたり各学校長に説明をし、年度ごとの導入計画を策定した。児童や教員が使いやすいようハード・ソフト両面から検討し、小学校から導入した。効果を検証しながら、中学校まで計画的に導入する。

### マイナンバー制度実施の中止又は延期を求める意見書

マイナンバー制度は、今年10月から個人番号の通知が始まり、2016年1月から運用が開始される。しかし、国民・市民の認知度の低さや情報漏洩・流出等の不安を払拭、事業者の対応等が進まないままに、強行的に実施することは、以下の理由から非常に危険だと考える。

第一に、個人情報の大量流出、漏洩の危険がある。これは、今年6月1日に発覚した約125万件の年金情報の流出問題によって突き付けられた現実がある。マイナンバー制度は、社会保障や税にかかわる多くの個人情報を一元化する。情報は、集積されるほど利用価値が高まり、「攻撃」されやすくなる。

第二に、年金情報の流出問題を単に日本年金機構が起こした「事故」として片付けるのではなく、IT全盛の今日、情報漏洩・流出は必ず起こり得るものと認識し、単に利便性だけを求めたIT利活用論に疑問を持ち、個人情報は保護を前提に慎重に取り扱う必要があると考える。マイナンバーの利用事務の大半は市町村が取り扱うことから、情報漏洩・流出の際の混乱や対応、損害賠償など、年金情報の比ではないことは、火を見るよりも明らかである。

第三に、10月のマイナンバー法の施行、来年1月の運用開始はあまりに拙速である。また、そもそもマイナンバーが本当に必要な制度なのか、改めて町民・国民論議に付すことが必要であると考えます。

よって、今年の10月5日のマイナンバー制度の施行(個人番号の通知)と2016年1月からの運用開始の中止又は延期を要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年9月3日 神奈川県足柄上郡松田町議会

衆議院議長 財務大臣 } 殿  
参議院議長 総務大臣 }  
内閣総理大臣 厚生労働大臣 }

### 安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書

現在国会では、政府が提出した安全保障関連法案が審議されている。これは、本年5月14日に法の改正を行う「平和安全法制整備法案」と新法の「国際平和支援法案」を閣議決定し、法案が7月16日に衆議院を通過し、現在、参議院で審議されている。

衆議院憲法審査会においては、憲法学者全員から集団的自衛権の行使を容認する解釈は、憲法に抵触する恐れがあると指摘され、憲法学者の間でも判断が分かれている現状である。

これまでの国会審議では、憲法解釈をはじめ、様々な問題が指摘されている。多くの国民がこの法案に注目しており、政府の説明が不十分、法案に反対という声も多数あがっており、最近ではデモ活動も活発化している。

以上から、本町議会は、政府に対して、安全保障関連法案に関して、国民の不安や疑問を真摯に受け止め、国民への丁寧な説明と、立憲主義のもとに、今国会での法改正の成立にこだわらず、国会で十分な時間をかけ慎重に審議するよう要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年9月3日

神奈川県足柄上郡松田町議会

衆議院議長 } 殿  
参議院議長 }  
内閣総理大臣 }



## 住みやすい町を目指して...②3

# 「おもてなし」の心で接客

寄自然休養村養魚組合 組合長 渋谷 薫 (大寺宮地在住)

私たちの寄自然休養村養魚組合を町の方々は、ご存知でしょうか。通称「寄マス釣り場」と呼ばれています。当地域の活性化の一環として、寄の素晴らしさ、美しさを体験していただくために、昭和51年1月に設立いたしました。

間もなく設立40周年を迎えようとしており、現在は、組合員41名で運営しています。組合の事業は、中津川での渓流釣り、子供たちに大人気のつり堀、小川でのマスのつかみ取り、河川敷でのバーベキュー等を展開し、また、浅瀬での川遊びも大変楽しんでいただいております。

県内外への各種イベントにも積極的に参加し、町のPR活動をしています。主な参加イベントは、町内では、1月中旬より始まる「寄ロウバイまつり」には、甘い香りに誘われ大勢の方が来客しています。2月中旬より始まる「まつだ桜まつり」、寄地区最大のイベント「若葉まつり」、松田町の夏の一大行事「まつだ観光まつり」、秋の「まつだ産業まつり」等に、つり堀、川魚のイロリ塩焼き等を出店し

ております。

近隣では、9月の「秦野たばこ祭」、中井町の「美・緑なかいフェスティバル」や農協の各支店祭り等に参加しております。

県外では、東京の「みなと区民まつり」、松田町の姉妹都市の千葉県横芝光町の「産業まつり」にも参加して、組合や松田町を積極的にPRしています。

しかし、残念ながら近年は、レジャーの多様化により年々来客数が減少しているのが現状です。昨年度より、町や関係機関と協力し「寄特産サクラマスの燻製」を販売しております。サクラマスは、刺身や塩焼きにしてもおいしいと好評です。ぜひ、皆さんも一度食べてみてください。



10/4 中津川で開催された清流釣り大会

まだ松田町寄を県内外でも知らない方々が多数おられると思いますが、ぜひ、私たちの故郷「緑と清流の地 寄」においでくださるようお願いいたします。

最後に、私たち寄自然休養村養魚組合員一同、心より「おもてなし」の精神をもって、皆さまのご来場をお待ちしています。

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下段までご連絡ください。

## 皆さんの傍聴をお待ちしています! 第4回定例会は12月2日(水)

### 集 編 あとがき



この9月には、合併後16回目の町議会議員選挙も行われ、議会広報委員会は議会広報広聴常任委員会となりました。今後は、各団体との意見交換会等を積極的に行ってまいります。

また、開かれた松田町議会のスタートとして「議長選挙」は、議会全員協議会で公開の席上、立候補制とし、所信表明や質疑を受け、その後、全員の投票で選出しました。

この議会だよりは、昭和41年に第1号を発行してから半世紀がたち、記念すべき200号となりました。今後よろしくお願ひします。(利根川)

- |    |    |     |    |      |     |    |
|----|----|-----|----|------|-----|----|
| 委員 | 委員 | 委員  | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 議長 |
| 石内 | 中野 | 南雲  | 井上 | 田代   | 利根川 | 茂  |
| 浩  | 博  | まさ子 | 栄一 | 実    | 川   |    |

今年、旧松田町と寄村が合併して、60周年を迎え、